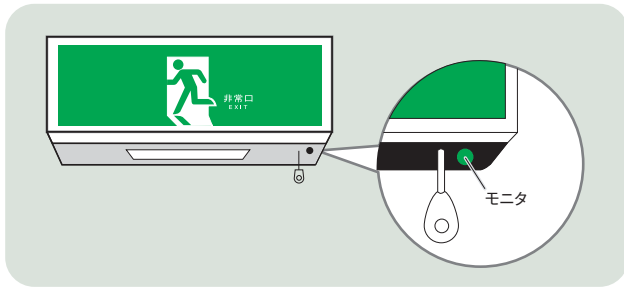


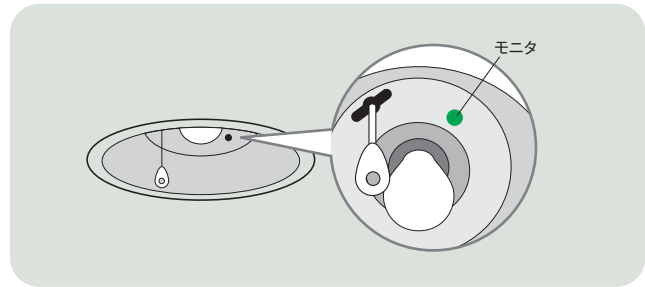
誘導灯・非常用照明器具のモニタの見方

モニタの点灯状態で、蓄電池やランプの正常、異常を判断してください。

■誘導灯



■非常用照明器具



1985年(昭和60年)以前の誘導灯・非常用照明器具

モニタの点灯・消灯状態だけでは判別できません。下記のような診断を行う必要があります。

蓄電池モニタ	蓄電池の診断方法
●赤点灯	<p>蓄電池コネクタが外れていないか? 外れている場合は確実に接続する。</p> <p>↓</p> <p>点検スイッチを引くか、 電源を再投入してください。</p> <p>→ 赤点灯 → 蓄電池の寿命</p> <p>→ 消灯 → 専用電源を誘導灯は20分間、 非常用照明器具は30分間遮断し たのち、電源を再投入してください。 (※1)</p> <p>→ 赤点灯 → 蓄電池の寿命</p> <p>→ 消灯 → 蓄電池正常</p>
●赤消灯	<p>専用電源を誘導灯は20分間、 非常用照明器具は30分間遮断し たのち、電源を再投入してください。 (※1)</p> <p>→ 赤点灯 → 蓄電池の寿命</p> <p>→ 消灯 → 蓄電池正常</p>

※1 遮断時間が長すぎると正常な器具まで赤点灯してしまうので注意が必要です。

1985年以降現在の緑色にかわりました。

1985年(昭和60年)以後の誘導灯・非常用照明器具

■ハロゲン電球非常用照明器具・ミニ電球非常用照明器具

充電モニタ	原因・状態	処置
●緑点灯	蓄電池充電正常※2	
●緑消灯※3	ランプ切れ、ランプ装着不良※4	新しいランプに交換する、もしくはランプを確実に装着する
	蓄電池コネクタが外れている	蓄電池コネクタを確実に接続する
	非常点灯状態になっている	点検スイッチの確認(引っ掛かりを直す)、電源の確認
	蓄電池の寿命	蓄電池を新しいものと交換する

■従来形誘導灯・蛍光灯非常用照明器具

充電モニタ	原因・状態	処置
●緑点灯	蓄電池充電正常※2	
●緑消灯※3	蓄電池コネクタが外れている	蓄電池コネクタを確実に接続する
	非常点灯状態になっている	点検スイッチの確認(引っ掛かりを直す)、電源の確認
	蓄電池の寿命	蓄電池を新しいものと交換する

■ハロゲン電球非常用照明器具(蓄電池交換サイン付)

充電モニタ	原因・状態	処置
●緑点灯	蓄電池充電正常※2	
●緑消灯※3	蓄電池コネクタが外れている	蓄電池コネクタを確実に接続する
	非常点灯状態になっている	点検スイッチの確認(引っ掛かりを直す)、電源の確認
	蓄電池の寿命	蓄電池を新しいものと交換する
●赤点滅	蓄電池交換時期	蓄電池を新しいものと交換する